

湘南障害者就業・生活支援センター／湘南地域就労援助センター
令和 6 年度事業報告

●令和6年度事業方針と事業内容

年齢層や生活背景において高齢や児童・教育など制度を横断する多様な相談支援を行うにあたり、日ごろから社会情勢や地域状況の把握を行いながら、行政や関係機関との連携を広げている。また、地域全体の就労支援力向上と障害者雇用の更なる拡大に注力し、次の方針のもと事業を行った。

- 求職者の適切な状況把握と就労段階に応じた支援を行うため、適性把握やアセスメントを行って個別支援計画を作成する。必要に応じて就労者の個別支援計画書を作成し、課題解決に向けて企業や関係機関と役割確認を進めながら支援を行う。
- 登録者のニーズに対して適切な情報提供を行うため、地域の関係機関を計画的に訪問して情報収集を行い、センターの機能説明や情報交換会などを行う。
- 短時間雇用拡大や中高年齢就労者の雇用継続にむけた情報収集や企業へのアドバイスを行う。

(1) 相談・支援の実施

年齢幅の広がりや手帳なし、就労以外の困りごとなど相談内容が多様化している。令和6年度も電話や来所による一次相談、説明会の参加を経て96名が登録となった。登録後、直ぐに就労することが難しく職業準備性を整える必要がある方や再就職が困難な離職者に対しては、福祉サービスへ繋げる支援を行い、49件が新規利用に至った。定着支援においては、職場訪問以外に登録者や企業との電話やメール、オンラインでの相談対応を行い、支援充実を心掛けた。また福祉機関や相談支援機関、生活支援機関、生活困窮支援機関、医療機関、教育機関、行政機関等と情報共有をしながら支援を進めた。

【実績】

① 新規相談者数（件）

	求職相談	定着相談
身体	12	3
知的	15	18
精神	51	22
その他	76	9
小計	154	52
合計	206	

② 新規登録者数（名）

求職登録者	定着登録者
63	33

③ 新規就労者数：94名（前年度就労者の1年経過後定着率 87.1%）

④ 延べ相談支援件数(来所、電話、訪問、同行等)：6,070件

⑤ 職場実習等実施状況：26件

⑥ 事業主に対する支援：237事業所（職場訪問件数265件、電話等相談支援件延べ1,303件）

⑦ 年度末登録者数：1,204名

(2) 職場定着促進のための在職者の交流活動の実施

在職中の障害者を対象に、グループワーク等で職場での悩みや解決方法を話し合う交流の場を定期的に提供し、不適応課題の早期把握・改善を図り職場定着の促進を目的に、次のとおり交流会を実施した。

① 第1回「スマホ・ケータイ安全教室」

- 【集合開催】令和 6 年 7 月 20 日（土）10:30～11:30 【参加者】26 名
【対象】就労者全員 【場所】ココテラス湘南会議室 【講師】センター職員
- ② 第 2 回「悪質商法の手口と対処法」
【集合開催】令和 6 年 9 月 28 日（土）10:30～11:30 【参加者】28 名
【対象】就労者全員 【場所】ココテラス湘南会議室
【講師】かながわ中央消費生活センター 消費生活相談員 澤谷 紀子 氏
- ③ 第 3 回「女性の健康づくり」
【集合開催】令和 6 年 11 月 9 日（土）10:30～11:00 【参加者】11 名
【対象】女性就労者全員 【場所】ココテラス湘南会議室
【講師】公益財団法人藤沢市保健医療財団 管理部保健事業課 保健師 大塚 尚美 氏
- ④ 勤続表彰
【集合開催】令和 7 年 2 月 7 日（金）・8 日（土） 【参加者】40 名
【対象】就労者のうち、表彰対象年数勤続者 【場所】湘南地域就労援助センター
- ⑤ 余暇支援「忘年会」
【集合開催】令和 6 年 12 月 14 日（土）12:00～13:30 【参加者】40 名
【対象】就労者全員 【場所】ココテラス湘南会議室
【目的】就労者へ余暇活動を提供し、ストレスの解消とリフレッシュや交流の場を広げてもらう
- ⑥ しょうなん通信
【発行】年 1 回 【案内方法】郵送・メール 【対象】就労者
【目的】職員紹介、地域資源情報等の発信、交流会の案内等

(3) ピアサポート活動

働く障害当事者の情報共有の場として次のイベントを企画・実施した。

- ① 座談会「はたらく仲間と、きがるに話して気持ちスッキリ！」「洗足ストレスコーピング・サポートオフィスのセルフケアマネジメント情報」
【集合開催】令和 6 年 8 月 3 日（土）10:30～11:30 【参加者】14 名
【目的】安定した勤務継続するために就労者同士で仕事や生活についての話やストレス解消方法の共有や就労者同士の繋がりづくりの促進
- ② センター新規相談者向け説明会（体験報告や当事者からのアドバイス）
【集合開催】毎月 2 回 第 2 木曜日①10:00～11:00、②14:00～15:00 計 22 回
【参加者】各回 5 名程度
- ② 就職応援講座「企業見学と就労者からの実体験について」
【集合開催】令和 6 年 11 月 22 日(金)14:00～15:00 【参加者】17 名
【企業見学】令和 6 年 11 月 27 日（水）アズビル山武フレンドリーサービス【参加者】10 名
令和 6 年 12 月 4 日（水）河西工業（株）【参加者】5 名
- ③ 支援学校やインクルーシブ校の 3 年生に対して、センターへの相談方法や社会人として大切なこと、障害者雇用を通しての実体験報告とアドバイスを実施した。
【集合開催】令和 6 年 11 月 18 日(月)14:45～15:30
令和 6 年 12 月 17 日(火)10:45～11:20
令和 7 年 2 月 7 日(金)10:00～11:00
【参加者】各回 10 名程度

(4) 地域の就労支援力の底上げのためのネットワーク形成・セミナー等

地域の支援機関連携を図るためのハブ機関を目指し、支援ネットワーク形成や支援機関及び企業担当者への支援ノウハウ継承を行い、地域全体の支援水準の底上げを図った。

- ① 圏域内の就労支援ノウハウの底上げや就労支援員同士のネットワーク強化を目的として就労移行支援事業所や就労継続支援事業 B 型等の福祉機関、行政、ハローワーク、相談支援事業所・医療機関等の主に就労支援に携わる職員を招き、障害福祉サービス事業所等で就労支援に携わる現場職員同士の横の連携を活かした支援体制構築のための事例検討会（SJ の会）を開催した。

【対面】令和 6 年 6 月 27 日（参加 17 機関 27 名）、令和 6 年 10 月 16 日（参加 19 機関 24 名）、令和 7 年 2 月 20 日（参加 20 機関 25 名）

- ② 圏域内の就労移行支援事業所と労働局、神奈川県、2 市 1 町の行政機関を交えた連絡会議にて、各事業所の近況やニーズについての意見交換と研修を開催した。

【対面】令和 7 年 1 月 20 日（参加：18 名）

【内容】「国・県・藤沢職業安定所からの障害者雇用状況」「センター状況報告」「地域就労移行支援事業所等との意見交換」

- ③ 圏域在住の生徒が通学している支援学校やインクルーシブ教育実践推進校と安定した就業生活を送るための定着支援や内定者の情報交換、就労後の支援体制についての意見交換を行った。

【対面】令和 6 年 12 月 19 日（参加：11 校 14 名）

- ④ 湘南東部地区精神障がい者就労推進協議会（SEJA）に参画し、就労移行支援事業所、B 型事業所、保健所、デイケアおよび行政（計 14 事業所）と毎月 1 回、求職にむけた支援についての各種企画運営や障害福祉サービスに関する情報共有を行った。主な企画は下記のとおりである。

○「神奈川県労働局、職業センター、県雇用労政、県障害者福祉課、雇用促進センター、発達障害者地域支援の取り組み」

【対面】令和 6 年 6 月 25 日 【参加：33 機関 45 名】

【テーマ】県内各機関の施策や今後の事業展開を学ぶ

○「はたらく Link セミナー」

【対面】令和 6 年 10 月 15 日 14:00～16:30 【参加：64 名】

【テーマ】働くことや障害者雇用の企業を知る

○「ホップステップジャンプ（HSJ）セミナー」

【対面】令和 6 年 10 月 22 日～11 月 26 日（全 6 回） 【参加：11 名】

【テーマ】仕事の探し方、模擬面接等

○「支援者向け研修」

【対面】令和 7 年 3 月 14 日 16:00～17:30【参加：13 名】

【テーマ】ネットワークってなんだろう？

【講師】佐藤敏彦氏（NPO 法人藤沢相談支援ネットワーク）

- ⑤ 藤沢市、藤沢市就労移行・就労継続支援等事業所連絡会、藤沢市商工会議所主催の「ふじさわ障がい者お仕事フェア」に参画し、ブースでの相談やセンター機能の紹介を実施した。

【対面】令和 7 年 1 月 17 日 【相談者】9 名

(5) 企業における障害者支援担当者に対する支援の実施

企業においては、障害者雇用に関するノウハウを有する人材が限定的であり、企業内で雇用管理上の相談等を共有することが難しいという現状が見られている。日々業務における悩みや疑問を相談、解消できる場を提供するとともに、企業の垣根を越えて日常的に相談し合えるネットワークの構築を図ることを目指し、藤沢市と協働して中小企業交流会を開催した。障害者雇用を熱心に取り組んでいる企業から取り組みについてを講演してもらい、参加企業と障害者雇用についてのグループワークを行った。

【対面】令和6年12月5日 【参加企業】6社7名

(6) 職員参加研修

No	研修名	日程	参加人数
1	高齢・障害・求職者雇用支援機構 「障害者就業・生活支援センター就業支援担当者研修」	令和6年 7月9日～7月12日	1名
2	高齢・障害・求職者雇用支援機構 「障害者就業・生活支援センター就業支援担当者研修」	令和6年 11月26日～11月28日	1名
3	高齢・障害・求職者雇用支援機構 「就業支援基礎研修」	令和6年 7月18日～8月6日	1名
4	株式会社D&I・一般社団法人ベガサス共催 「第二回在宅就労支援セミナー」	令和6年4月24日	1名
5	神奈川県自閉症協会 座間地区自閉症児・者親の会共催 「自閉症の人からみた戸惑いと喜び。そしてよきサポートとは？」	令和6年6月9日	1名
6	NPO 法人ジョブコーチ・ネットワーク 「第1回 JC-NET ジョブコーチ養成研修(71期)」	令和6年 8月17日～18日 9月6日～9日	1名
7	神奈川県社会福祉協議会 「令和6年度相談援助研修（基本編）」	令和6年度 9月17日～10月2日	1名
8	神奈川県 「障がい者就労支援力」について考える」	令和6年 9月24日～10月7日	1名
9	ウェルビー藤沢第2センター 第4回井出先生 勉強会 「連携事例の報告と検討会・サービス提供のあり方」	令和6年11月7日	1名
10	藤沢市 うつ病セミナー・家族セミナー「うつ病と睡眠」	令和6年11月7日	1名
11	神奈川県手をつなぐ育成会 「どこに住む？どう選ぶ？これからの障害者の住まい」	令和6年11月30日	1名
12	日本難病・疾病団体協議会 「難病・慢性疾患全国フォーラム 2024」	令和6年11月30日	1名
13	社会福祉法人電機神奈川福祉センター 「3センター合同研修」	令和6年12月4日	5名

14	神奈川県総合リハビリテーション事業団 地域リハビリテーション支援センター「復職に向けた支援」	令和7年1月18日	1名
15	神奈川障害者職業センター 「ワークサンプル幕張版（MWS）の特徴と活用方法について」	令和7年1月20日	1名
16	社会福祉法人電機神奈川福祉センター 法人内交換研修	令和7年 1月20日～24日	1名
17	社会福祉法人横浜市社会福祉協議会 「福祉職のためのセルフマネジメント研修」	令和7年1月29日	1名
18	株式会社インソース 「リスクマネジメント研修」	令和7年2月4日	1名
19	神奈川県立精神医療センター 「令和6年度依存症シンポジウム」	令和7年2月13日	1名
20	社会福祉法人電機神奈川福祉センター 「アサーティブ・コミュニケーション研修」	令和7年2月14日	4名
21	若年性認知症支援コーディネーター・茅ヶ崎市保健所共催 「若年性認知症の方の就労について」	令和7年2月25日	1名

(7) 厚生労働省・神奈川労働局経験交流会等の出席

① 第1回都道府県センター連絡会議

労働局主催の都道府県連絡会議に出席し、同一県内の各センターとの意見交換や事例検討を行い、センター間の連携を強化、支援力の質の向上を図った。

【対面】令和6年10月28日 【参加者】センター長／主任就業支援担当

② 南関東ブロック経験交流会議

障害者就業・生活支援センターブロック別経験交流会議に出席し、グループ議題に合わせた意見交換や課題の共有を図った。

【オンライン】令和6年11月14日 【参加者】主任就業支援担当、就業支援担当

(8) 障害者就業支援アドバイザーの活用

伊藤 絵美氏（洗足ストレスコーピング・サポートオフィス所長、博士（社会学）公認心理師、臨床心理師、精神保健福祉士）に障害者就労支援アドバイザーを委託。登録者の対応について、令和6年7月23日と令和7年1月30日の2回活用し、計4件の事例について助言をいただいた。